

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

施設名	岡山県美作ラグビー・サッカー場
施設所在地	岡山県美作市入田436-3

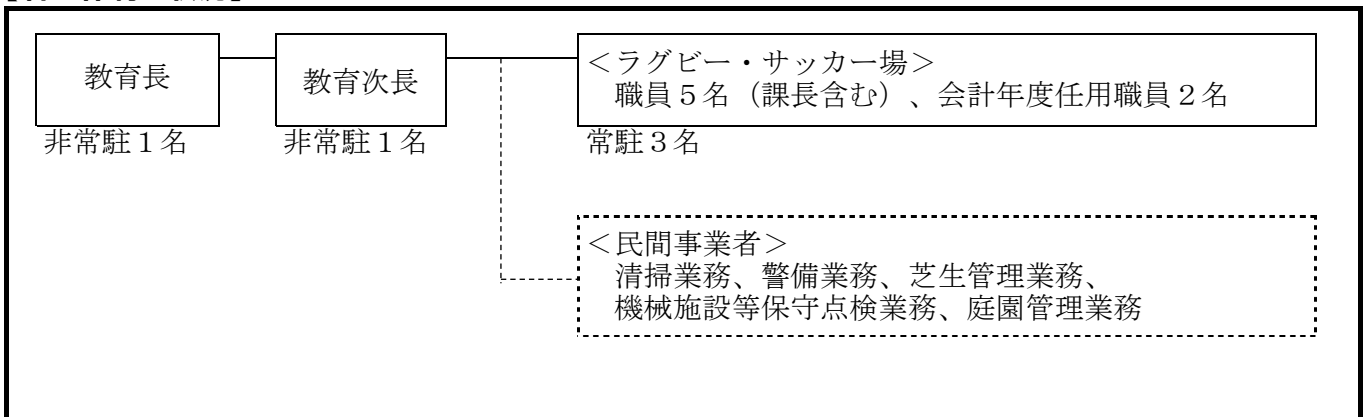
【指定管理者の概要】

名 称	美作市	代表者	美作市長 萩原 誠司
所在地	岡山県美作市美来1		

【指定管理の概要】

指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	報告期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
管理業務の内容	・岡山県美作ラグビー・サッカー場の施設及び設備の利用許可等に関すること。 ・岡山県美作ラグビー・サッカー場の施設及び設備の維持管理に関すること。 ・岡山県美作ラグビー・サッカー場条例第2条に規定する業務（ラグビー、サッカーその他スポーツの普及振興等）の実施に関すること。		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		主競技場	補助競技場	合 計
許可 件数	7年度	91	729	820
	6年度	95	661	756
	増 減	△4	68	64

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設利用等の許可業務	・主競技場 91件（7,515人） ・補助競技場 729件（40,730人） ・合計 820件（48,245人）
施設等の維持管理業務	・施設等維持修繕 ・施設等保守点検 ・芝生管理 ・樹木管理 ・清掃 ・一般廃棄物処理 ・警備 ・駐車場管理
自主企画事業	・美作サッカースクール（毎月2回、県内小学生41名） ・美作ラグビースクール（毎月2～3回、県内小学生8名） ・第21回美作市招待ジュニアユースサッカー大会（県内16チーム、348名） ・第10回女子ラグビーセブンズ交流会in美作（県内外10チーム、200名）

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	施設使用料	器具等使用料	合 計
収 入 額	6,338,720	2,522,990	8,861,710
利用件数	820	-	820
減 免 額	9,195,370	0	9,195,370
減免理由	岡山湯郷ベル公式戦、岡山県中体連・高体連主催大会等		

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		7 年度	対前年度増減額	6 年度	備 考
収 入 額 A		58,479,447	833,296	57,646,151	7 年度収入額 ・指定管理料のうち賃金及び物価の上昇に応じた増額分 1,542,000円 (財源は全額国庫)
内 訳	指定管理料	20,583,203	766,000	19,817,203	
	利用料金収入	8,861,710	△278,960	9,140,670	
	市町村負担金	29,034,534	346,256	28,688,278	
	その他	0	0	0	
支 出 額 B		58,479,447	833,296	57,646,151	
内 訳	人件費	13,322,608	637,797	12,684,811	
	管理運営費	45,156,839	195,499	44,961,340	
	事業費	0	0	0	
	その他	0	0	0	
収 支 額 A－B		0	0	0	
県への納入金		0	0	0	
実質的な県負担額		19,041,203	0	19,041,203	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運 営 状 況	①適切な施設管理の履行	B	事業計画に沿った適切な管理が履行されており、利用者対応等も適切に対応がなされていた。
	②法令等の遵守状況	B	管理条例の他、関係する法令を遵守した管理運営がなされていた。
	③安全性の確保	B	点検等を適切に実施し、不具合箇所は適切に修繕するなど、安全性を確保した管理が履行されていた。
	④財産の適切な管理	B	施設・設備の維持等について、専門業者にも委託して実施するなど、適切に履行されていた。
導 入 効 果	①利用状況	B	前年度より許可件数は増加した。大規模大会が開催されなかったため利用者数が減少したが、一昨年と同水準であった。 【許可件数】 R 7： 820件 ← R 6： 756件 【利用者数】 R 7：48,245人 ← R 6：51,202人
	②収支状況	B	人件費及び物価高騰による支出増は指定管理料の増額により対応したが、利用者減に伴い利用料金収入が微減したため、市費対応となった。
	③サービス向上	B	総合運動公園としての優位性を活かし、広くPRするとともに、利用者のニーズに合った施設提供に努めていた。また、インターネットによる施設予約システムを運用し、利用者の利便性の向上とともに、業務の効率化が図られていた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施された。引き続き、施設のPRや湯郷ベルのホームゲームなどの行事予定の紹介や合宿誘致等により、利用者増に向けた取組が必要である。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。